

平成30年

一般社団法人室内環境学会  
定時総会

議 案 書



日 時：平成30年12月6日 13:30～14:50

場 所：東京工業大学 大岡山キャンパス

デジタル多目的ホール

東京都目黒区大岡山2-12-1

## 平成30年(一社)室内環境学会定時総会議事次第

司会：中島大介 事務局長

議長選出：

1. 理事長挨拶 (関根嘉香 理事長)

2. 議 事

第1号議案 第6期(平成30年度)会計決算(小沼ルミ 会計)

監査報告 (野口美由貴 監事)

平成30年度事業報告 (関根嘉香 理事長)

(報 告) 2019年度事業計画(同上)

(報 告) 2019年度予算 (同上)

第2号議案 定款変更 (関根嘉香 理事長)

第3号議案 新評議員信任 (中島大介 事務局長)

(報 告) 理事長候補選挙結果報告 (榎本孝紀 選挙管理委員長)

第4号議案 理事及び監事の選任 (関根嘉香 理事長)

3. 名誉会員の推戴式

4. 表彰式

平成29年室内環境学会学術大会長奨励賞(市場正良 H29年大会長)

平成30年度室内環境学会永年賞 (関根嘉香 理事長)

平成30年度室内環境学会査読者賞 (同上)

平成30年度室内環境学会賞・論文賞 (同上)

5. 平成30年度室内環境学会賞・論文賞 受賞講演

・「携帯型環境たばこ煙中ニコチン捕集装置の開発」

鈴木義浩、野口美由貴、福島靖弘、雨谷敬史、秋山幸雄、榎本孝紀、山崎章弘、中井里史

6. 次年学術大会のご案内(三宅祐一 2019年大会長)

閉 会

一般社団法人室内環境学会

**貸借対照表**

平成30年9月30日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	6,847,511	7,053,334	▲ 205,823
未収会費	0	300,000	▲ 300,000
未収金	0	0	0
前払い費用	0	0	0
棚卸資産	0	0	0
流動資産合計	6,847,511	7,353,334	▲ 505,823
2. 固定資産			
什器備品	0	0	0
ソフト料	0	0	0
その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
<b>資産合計</b>	<b>6,847,511</b>	<b>7,353,334</b>	<b>▲ 505,823</b>
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	0	0	0
前受会費	0	0	0
未収会費	0	0	0
流動負債合計	70,000	70,000	0
2. 固定負債	0	0	0
<b>負債合計</b>	<b>70,000</b>	<b>70,000</b>	<b>0</b>
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 一般正味財産	6,777,511	7,283,334	▲ 505,823
<b>正味財産合計</b>	<b>6,777,511</b>	<b>7,283,334</b>	<b>▲ 505,823</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>6,847,511</b>	<b>7,353,334</b>	<b>▲ 505,823</b>

## 正味財産増減計算書

平成29年10月1日から平成30年9月30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収入			
受取会費			
正会員会費	1,696,000	1,846,000	-150,000
法人会員会費	1,410,000	1,230,000	180,000
学生会員会費	55,000	31,000	24,000
シニア会員会費	21,000	24,000	-3,000
受取会費計	3,182,000	3,131,000	51,000
事業収入			
講演会・セミナー収入	249,000	261,000	-12,000
学術大会準備金返却金	500,000	500,000	0
学術大会収入	3,335,000	3,308,002	26,998
学会誌等・HP広告収入	265,000	355,000	-90,000
学会誌販売収入	46,240	38,240	8,000
印税収入	12,844	48,000	-35,156
寄付金	0	100,000	-100,000
事業収入計	4,408,084	4,610,242	-202,158
雑収入			
受取利息	42	24	18
雑収益	0	62,910	-62,910
経常収入計	7,590,126	7,804,176	-214,050
(2) 経常費用			
事業費			
学会誌等発行費	2,092,038	1,358,345	733,693
講演会事業活動費	288,070	206,763	81,307
学術大会事業費	3,335,000	2,332,829	1,002,171
学術大会準備金	500,000	500,000	0
調査研究助成金	0	300,000	-300,000
学術委員会活動費	198,670	135,520	63,150
出版委員会活動費	5,336	0	5,336
事業委員会活動費	50,000	50,000	0
社会連携委員会活動費	0	0	0
広報委員会活動費	10,216	46,607	-36,391
標準法認定管理委員会活動費	0	0	0
九州支部活動費	50,000	50,000	0
関西支部活動費	50,000	3,000	47,000
東北支部活動費	50,000	50,000	0
事業費計	6,629,330	5,033,064	1,596,266
管理費			
会議費	0	0	0
旅費・交通費	75,300	45,900	29,400
通信運搬費	205,607	154,076	51,531
消耗品費	82,223	230,496	-148,273
事務業務委託費	997,008	999,980	-2,972
WEBサイト運営管理費	20,304	20,304	0
租税公課	70,000	81,500	-11,500
振込手数料	11,463	10,815	648
雑費	4,714	23	4,691
管理費計	1,466,619	1,543,094	-76,475
経常費用計	8,095,949	6,576,158	1,519,791
当期経常増減額	-505,823	1,228,018	-1,733,841
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
当期一般正味財産増減額	-505,823	1,228,018	-1,733,841
一般正味財産期首残高	7,283,334	6,055,316	1,228,018
一般正味財産期末残高	6,777,511	7,283,334	-505,823
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
<b>III. 正味財産期末残高</b>	<b>6,777,511</b>	<b>7,283,334</b>	<b>-505,823</b>

## 収支計算書

平成29年10月1日から平成30年9月30日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	適用
<b>I 事業活動損益の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
受取会費				
正会員会費	1,900,000	1,696,000	-204,000	正会員年会費
法人会員会費	1,350,000	1,410,000	60,000	法人会員年会費
学生会員会費	80,000	55,000	-25,000	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	21,000	-9,000	シニア会員年会費
商標会員会費	50,000	0	-50,000	
前年度未収会費		300,000	300,000	平成29年度未収会費正会員¥150,000、法人 ¥150,000
<b>会費収入計</b>	<b>3,410,000</b>	<b>3,482,000</b>	<b>72,000</b>	
<b>事業収入</b>				
講演会・セミナー収入	200,000	249,000	49,000	講演会(大阪講演会、JASIS 2018)
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	平成29年学術大会準備金返却金
学術大会収入	3,000,000	3,335,000	335,000	平成29年学術大会収入
学会誌等・HP広告収入	300,000	265,000	-35,000	学会誌等広告、HPバナー広告
学会誌等販売収入	80,000	46,240	-33,760	
印税収入		12,844	12,844	
寄付金	300,000	0	-300,000	
商標管理	50,000	0	-50,000	
<b>事業収入計</b>	<b>4,430,000</b>	<b>4,408,084</b>	<b>-21,916</b>	
<b>雑収入</b>				
受取利息		42	42	
雑収益		0	0	
<b>事業活動収入計</b>	<b>7,840,000</b>	<b>7,890,126</b>	<b>50,126</b>	
<b>2. 事業活動</b>				
<b>事業費</b>				
学会誌等発行費	2,100,000	2,092,038	-7,962	Vol.20(2)、21(1)、21(2)発行、発送、J-STAGEアップ
講演会事業活動費	0	288,070	288,070	講演会謝金、交通費、予稿集印刷、会場レンタル費等
学術大会事業費	3,000,000	3,335,000	335,000	平成29年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	平成30年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	0	-300,000	
学術委員会活動費	300,000	198,670	-101,330	学生懇談会、微生物・化学物質・燃焼機器・環境過敏症分科会
出版委員会活動費	50,000	5,336	-44,664	通信費等
事業委員会活動費	50,000	50,000	0	交通費
社会連携委員会活動費	50,000	0	-50,000	
広報委員会活動費	50,000	10,216	-39,784	学会チラシ製作費
標準法認定管理委員会活動費	50,000	0	-50,000	
九州支部活動費	50,000	50,000	0	通信費、要旨集印刷費等
関西支部活動費	50,000	50,000	0	交通費、会議室使用費等
東北支部活動費	50,000	50,000	0	交通費・謝金
WG活動費	0	0	0	
<b>事業費計</b>	<b>6,600,000</b>	<b>6,629,330</b>	<b>29,330</b>	
<b>管理費</b>				
会議費	0	0	0	
交通費・宿泊費	0	75,300	75,300	役員交通費、事務局宿泊・交通費
通信運搬費	0	205,607	205,607	通信、電話代、発送費
消耗品費	0	82,223	82,223	封筒、事務用品、トワイ等表彰費他
事務業務委託費	1,500,000	997,008	-502,992	事務局委託費
WEBサイト運営管理費	30,000	20,304	-9,696	ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	50,000	0	-50,000	
租税公課	70,000	70,000	0	都民税均等割り
振込手数料	10,000	11,463	1,463	
雑費	100,000	4,714	-95,286	
<b>管理費計</b>	<b>1,760,000</b>	<b>1,466,619</b>	<b>-293,381</b>	
<b>事業活動計</b>	<b>8,360,000</b>	<b>8,095,949</b>	<b>-264,051</b>	
<b>事業活動費利益(損失)</b>	<b>-520,000</b>	<b>-205,823</b>	<b>314,177</b>	

平成 30 年 11 月 8 日

監査報告

一般社団法人室内環境学会

監事 野口 美由貴



一般社団法人室内環境学会 第 6 期 平成 30 年度の決算について、計算書類、預金通帳ほか書類を照合し監査を行った結果、その内容は正確かつ適正に処理されていることを確認いたしましたのでご報告いたします。

以 上

平成29年室内環境学会学術大会 収支決算書

	項目	金額 (円)	内訳
収入	学会本部からの支度金	500,000	
	参加費	1,186,000	事前 正会員5000 x 77, 学生2000 x 29, 法人5000 x 5, 非会員10000 x 11 当日 正会員6000 x 38, 学生3000 x 17, 法人6000 x 9, 非会員11000 x 25 名誉会員 1, 招待 4, 展示16, 事務局15
	機器展示・広告申込み金	1,050,000	展示広告80000 x 5, 展示70000 x 8, 広告30000 x 3
	講演要旨集販売	3,000	1件
	懇親会参加費	546,000	事前5000 x 72, 当日6000 x 31
	その他	550,000	佐賀県50万, 日本産業衛生学会九州地方会5万
	合計	3,835,000	

	項目	金額 (円)	内訳
支出	会場費	1,569,950	会場使用料777050, 設備673380等
	講演要旨集等印刷	132,840	要旨集90720, 振込用紙22680, 名札19440
	Web使用料	97,200	
	シンポジウム等	80,709	講師1万 x 6, シンポ座長, 口演座長記念品
	弁当	210,529	ポスター会場軽食200食 x 2, 事務局弁当
	事務経費	223,912	送料, 羊羹, 交通費, pdf編集等
	会議	228,414	理事会旅費, 実行委員会4回会場費旅費
	謝金	140,000	5千円, 28人日
	懇親会経費	656,160	143名参加
	学会事務局への返金	495,286	
	次年度繰越金	0	
	合計	3,835,000	

## 平成30年度事業報告(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

### (1) 会員数の推移

		平成30年9月末現在	平成29年9月30日現在	増減
正会員	(名)	380	373	+7
法人会員	(団体)	48	43	+5
学生会員	(名)	74	49	+25
シニア会員	(名)	9	7	+2
合計	(数)	518	472	+46

### (2) 総会・学術大会

平成29年12月13日、14日 佐賀市文化会館

### (3) 学会誌発行

Vol. 20 No.2 平成29年 12月

Vol. 21 No.1 平成30年 4月

Vol. 21 No.2 平成30年 8月

### (4) ニュースレター発行 メール配信

第83号 平成29年11月 学術大会ご案内

第84号 平成30年1月

第85号 平成30年3月

第\*\*号 平成30年4月 理事長候補者、監事候補者 立候補受付

第86号 平成30年7月

第87号 平成30年8月

### (5) 理事会

第1回通常理事会 平成29年11月17日 アイデック事務所内3階会議室

第1回臨時理事会 平成30年3月1日 アイデック事務所内3階会議室

第2回通常理事会 平成30年 9月27日 アイデック事務所内3階会議室

### (6) 評議員会

第1回評議員会 平成30年12月13日 佐賀市文化会館

### (7) 室内環境学会主催 講演会・シンポジウム等

平成30年1月26日 「空気中の微粒子測定と可視化技術の最新情報」

於;フーハ大阪セミナールーム

平成30年9月 7日 「環境微生物の分析・評価方法の最新情報ーリアルタイム測定からDNA解析までー」

於;幕張メッセ国際会議場

### (後援・協賛等)

【協賛】 公社自動車技術会主催シンポジウム「より快適で省エネな車室内空調を目指して」(平成29年11月10日開催)

【協賛】 大気環境学会室内環境分科会主催 「大気環境学会室内環境分科会・関東支部室内環境部会合同公開講演会」(平成30年1月16日開催)

【協賛】 日本エアロゾル学会主催 「第35回エアロゾル科学・技術研究討論会」(平成30年7月31～8月2日開催)

【協賛】 (社)におい・かおり環境協会主催 研究発表会「第31回におい・かおり環境学会」(平成30年8月30～31日開催)

【後援】 一社)日本分析機器工業会 一社)日本科学機器協会主催 「JASIS2018」(平成30年9月5～7日開催)



平成30年度 室内環境学会 学術委員会 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
			篠原 直秀	産業技術総合研究所
メンバー	1.	川上 裕司	エフシージー総合研究所	微生物分科会
	2.	池田 四郎	株式会社ガステック	化学物質分科会
	3.	清水 一男	静岡大学	微粒子分科会
	4.	野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	燃焼器具分科会
	5.	中島 大介	国立環境研究所	災害時室内環境分科会
	6.	北條 祥子	早稲田大学応用脳科学研究所	環境過敏症分科会
	7.	水越 厚史	近畿大学医学部	情報収集・発信
	8.	徳村 雅弘	静岡県立大学	情報収集・発信
活動概要		<p>1. 各分科会の活動の統括 6分科会（微生物分科会、化学物質分科会、微粒子分科会、燃焼器具分科会、災害時室内環境分科会、環境過敏症分科会）の活動の統括および補佐を行った。</p> <p>2. 学生懇談会 平成29年12月の室内環境学会学術大会において、学生懇親会を開催した。学生らが主体的に運営を行い、『研究から得られたこと』『将来なりたい自分』、という2つのテーマについてグループワークが行われた。</p> <p>3. 表彰制度 学会としての表彰制度を検討し、試案を作成した。</p>		
開催会議記録		適宜メールにて情報共有および議論を行った。		

平成30年度 室内環境学会 各分科会 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

化学物質 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		池田 四郎	株式会社ガステック	代表
		三澤 和洋	東海大学大学院	事務局
	会議開催	第1回会議 2017年5月12日 日本建築会館 第2回会議 2018年9月28日 高千穂化学工業(株)町田工場		
燃焼器具 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	代表
		二科 妃里	東北文化学園大学	幹事
	会議開催	第1回会議 2018年8月23日 10:00～12:00 暮らしの科学研究所 第2回会議 2018年9月7日 10:00～12:00 暮らしの科学研究所		
微生物 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		川上 裕司	(株)エフシージー総合研究所	代表
		山岸 弘	ライオン(株)	幹事
	会議開催	第1回会議 2018年4月24日 東京家政大学 板橋キャンパス 16号館 講義室 第2回会議 2018年8月8日～9日 岡山大学資源植物科学研究所 大建工業(株)岡山工場		
微粒子 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		清水 一男	静岡大学	代表
		矢澤 翔大	日本大学	幹事
	会議開催	第1回会議 2018年3月28日(水)14:0～15:00 東京工業大学大岡山キャンパス 西8号館W棟W304 第2回会議 2018年9月12日(水)11:00～13:30 日本大学 理工学部駿河台校舎 10号館5階特別会議室		
災害時 室内環境 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		中島 大介	国立環境研究所	全体統括
		上野大介	佐賀大学	幹事・化学物質対応
	会議開催	第1回会議 2017年12月14日 10:00～12:00 佐賀文化会館 和室D その他、適宜メールによる会議を行った		
環境過敏症 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		北條 祥子	早稲田大学応用脳科学研究所	代表
		水越 厚史	近畿大学医学部	幹事
	会議開催	第1回会議 2017年12月13日 12:30～14:30 佐賀文化会館 小会議室 第2回会議 2018年7月8日(水)12:00～18:30 三重大学環境・情報科学館・小会議室		

※各分科会の活動詳細は、H30学術大会要旨集を参照のこと。

平成30年度 室内環境学会 出版委員会 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

		氏名	所属	役割
委員長		川崎たまみ	(公財) 鉄道総合技術研究所	総括・出版社との折衝・編集会議の開催・査読担当
副委員長	1.	池田 四郎	株式会社ガステック	査読・J-Stage担当
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	査読
委員	3.	関根 嘉香	東海大学理学部	査読担当
	4.	神野 透人	名城大学	査読担当
	5.	石松 維世	産業医科大学	査読担当
	6.	金 勲	国立保健医療科学院	査読担当
	7.	伊藤 一秀	九州大学	査読担当
	8.	上野 大介	佐賀大学	査読担当
	9.	一條 佑介	東北文化学園大学科学技術学部	査読担当
	10.			
活動概要		<p><b>【活動目的】</b> 学会機関誌「室内環境」の編集・刊行、その他出版物の刊行を通じて室内環境学および本学会の発展に寄与する。</p> <p><b>【活動計画】</b></p> <p>①学会誌年3回発行 第21巻第1号（平成30年 4月1日発行）発行済 第21巻第2号（平成30年8月1日発行）発行済 第21巻第3号（平成30年12月1日発行）発行準備中</p> <p>J-STAGEへの論文掲載も、第21巻第1号、2号については掲載済</p> <p>②編集会議の開催 編集会議を主にメール審議を中心に定期的実施し、学会誌へ投稿された論文の査読進行状況の確認、論文以外の原稿依頼、確認等の作業を実施した。</p> <p>③他委員会との連携 事業委員会、広報委員会との連携を図った。</p> <p>④室内環境学会査読者賞の選考（11月） 審査結果集計後、審議の上、査読者賞を選考し、選考過程及び選考結果を理事長に報告した（仮）。</p> <p>⑤その他規定改定等の検討 年3号発行にあたり、投稿規定等に関する問題点等を検討し整理した。</p>		
開催会議記録		<p>2017年12月13日 第1回編集会議（於：ホテルグランデはがくれ） 2017年12月14日 第2回編集会議（於：佐賀市文化会館） その他、メール会議を随時開催</p>		

平成30年度 室内環境学会 標準法認定管理委員会 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		鍵 直樹	東京工業大学	総括
委員	1.	山口 一	大同大学	
	2.	東 賢一	近畿大学	
	3.	柳 宇	工学院大学	
	4.			
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 室内環境学会標準法に関する審査・認定業務            会員からの申請に基づき申請の受付、審査、認定を実施、認定した標準法を「室内環境」誌にて開示する。            今年度は相談が1件あり、来年度に掛けて、ヒアリング、今後の流れについて確認する。</p> <p>2. 室内環境学会標準法準拠の商標に関する業務            会員からの申請に基づき申請の受付、審査、認定を実施、及び商標使用契約の締結、商標ブランドの管理を行うが、今年度は申請なし。</p> <p>3. 新規申請の促進            学会誌、HP等を通じて「標準法」に関する広報し、新規標準法の掘り起こしについて検討を行ったが、今後の検討項目とした。</p> <p>4. 標準法認定管理委員会のあり方の検討            標準化委員会及び商標管理委員会統合による効果の検証、今後の学会としての標準法のあり方の検討、その他、学会の関連するニーズの発掘について検討を行い、今後の課題とした。</p>		
開催会議記録		<p>2018/7/23 標準法認定に関する相談            2018/7/25 上述について、メール審議</p>		

平成30年度 室内環境学会 事業委員会 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		山口 一	大同大学	総括
委員	1.	篠原 直秀	産業技術総合研究所	講演会、新規関連
	2.	関根 嘉香	東海大学	講演会、出版関連
	3.	小沢 智	ダイキン工業	講演会、新規事業
	4.	斉藤 智	竹中工務店	講演会、新規事業
	5.	森本 正一	新菱冷熱工業	講演会、出版関連
	6.	山岸 弘	ライオン	講演会、新規事業
	7.	山口 陽二	環境リサーチ	講演会、新規事業
	8.	竹村 明久	摂南大学	講演会、新規事業
	9.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	幹事
	10.			
活動概要		<p>1. 講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JASIS2018講演会(H30.9.7開催) セミナータイトル「環境微生物の分析・評価方法の最新情報ーリアルタイム測定からDNA解析までー」と題し、7名の講師を招き講演を頂いた。約50名の参加者があり、盛況な講演会であった。</li> <li>・大阪講演会(H30.1.26開催) セミナータイトル「空気中の微粒子測定と可視化技術の最新情報」と題し、JASIS2017講演会と同様な内容の講演会(7名の講師)を、フーハ大阪セミナールーム(大阪)にて開催し、約20名程度の参加者であった。</li> </ul> <p>2. 協賛</p> <p>以下の協賛について審議し、承認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大気環境学会公開講演会(H30年)</li> <li>・第31回におい・かおり環境学会大会(H30年)</li> <li>・第18回嗅覚とエレクトロニックノーズ国際シンポジウム(H30年)</li> <li>・JASIS2018(H30年)</li> <li>・日本エアロゾル学会第35回エアロゾル科学・技術討論会(H30年)</li> <li>・自動車技術会主催シンポジウム(H30年)</li> </ul> <p>3. 永年賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H30年度の永年賞について審議し、承認した。</li> </ul>		
開催会議記録		<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回:H29.11.13(月)15:30～17:30、ダイキン工業(株)東京支社にて</li> <li>・第2回:H30.3.16(金)15:30～17:00、ダイキン工業(株)東京支社にて</li> </ul> <p>その他、JASIS2018講演会(H30.9.7)やメールにて、随時打合を行った。</p>		

平成30年度 室内環境学会 広報委員会 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		水越 厚史	近畿大学	総括
委員	1.	光崎 純	独立行政法人製品評価技術基盤機構	HP管理等
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	FB情報発信等
	3.	色摩 操	株式会社静環検査センター	チラシ作成、会計等
	4.	篠原 直秀	国立研究開発法人産業技術総合研究所	HP管理等
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. ホームページの管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動（学会組織、公開資料等）の更新</li> <li>・新着情報、お知らせ、各種イベントの告知</li> <li>・学会誌等の公開</li> </ul> <p>2. Facebookによる情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内環境に関するQ&amp;Aの配信</li> <li>・学術大会、講演会等情報の配信</li> </ul> <p>3. ニュースレター配信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学術大会大会長インタビュー記事の作成等</li> </ul> <p>4. 学会チラシの作成、HP掲載</p> <p>5. ホームページ、学会誌への広告の募集・掲載</p>		
開催会議記録		メールによる会議（平成30年8月6日他）		

平成30年度 室内環境学会 社会連携委員会 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
			三宅 祐一	静岡県立大学
委員	1.	山本 尚理	ソウル大学	海外学会担当
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	国内・海外学会担当
	3.	福島 靖弘	柴田科学株式会社	国内企業担当
	4.	池田 四郎	株式会社ガステック	国内学会・企業担当
	5.	達 晃一	株式会社いすゞ中央研究所	国内企業担当
	6.	橋本 一浩	株式会社エフシージー総合研究所	国内企業担当
	7.	古賀 遼	TOTO株式会社総合研究所	国内企業担当
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 国内の他学会との連携 国内の関連学会との連携を進め、相互の研究者の交流と情報交換を活発にするための検討を行った。</p> <p>2. 海外の他学会との連携 韓国、台湾の室内環境学会との連携を進め、相互の研究者の交流と情報交換を活発にするための検討を行った。</p> <p>3. その他 室内環境の分野において、学会が社会連携できること、すべきことについての議論をし、新たな活動についての検討を行った。</p>		
開催会議記録		<p>メールベースでの会議を開催した。</p>		

平成30年度 室内環境学会 九州支部 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		佐藤 博	長崎国際大学 薬学部	支部長・事務局長
委員	1.	嵐谷 奎一	(元)産業医科大学 産業保健学部	監事
	2.	田中 昭代	九州大学大学院 医学研究院	
	3.	森田 洋	北九州市立大学 国際環境工学部	
	4.	石松 維世	産業医科大学 産業保健学部	
	5.	市場 正良	佐賀大学 医学部	
	6.	長谷川 麻子	熊本大学大学院 先端科学研究部	
	7.	伊藤 一秀	九州大学 総合理工学研究院	
	8.	森 美穂子	久留米大学 医学部	
	9.	樺田 尚樹	国立保健医療科学院	
活動概要		<p>1. 第11回九州支部研究発表会及び特別講演会が開催された。(大気環境学会九州支部との合同開催)</p> <p>特別講演 「黄砂の疫学研究 —最近の知見と曝露予防へ向けて」</p> <p>日時：平成30年1月26日（金）            役員会 12：30～13：00            講演会 13：30～14：20            研究発表 14：30～17：30            場所：九州大学応用力学研究所 W601号室</p> <p>一般研究発表（室内環境部門）3演題が発表された。            参加者総数は50名程で、盛況であった。</p> <p>2. 会員の発掘 九州支部内の連携を密にして会員の発掘を行っている。</p> <p>3. 学校薬剤師として佐世保市内の私立高校の室内環境の調査を継続している。</p> <p>4. 第59回大気環境学会年会(平成30年9月12日～14日、九州大学筑紫キャンパスでの開催)の支部会員への発表・広告依頼、情報提供等の支援をした。</p>		
開催会議記録		<p>第1回会議 於：九州大学応用力学研究所 W606            平成30年1月26日(金) 12：30～13：00            実行委員メンバーでランチミーティングを行った。</p>		



平成30年度 室内環境学会 東北支部 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	支部長
委員	1.	林 基哉	国立保健医療科学院	
	2.	成田 泰章	暮らしの科学研究所	
	3.	北條 祥子	尚綱学院大学	
	4.	一條 佑介	東北文化学園大学	幹事
	5.	佐藤 篤史	小山工業高等専門学校	
	6.	内海 康雄	宮城工業高等専門学校	
	7.	長谷川兼一	秋田県立大学	
	8.	小林 光	東北大学	
	9.	二科 妃里	東北文化学園大学	
	10.	吉野 博	東北大学大学院	顧問
活動概要	<p>本東北支部では日本建築学会東北支部環境工学部会、同放射線環境WGなどと連携して、文献調査や実測調査などの活動を行っている。</p> <p>これまでの活動内容を踏まえ、本年度は以下の活動を実施した。</p> <p><b>1) 放射性物質汚染関連</b></p> <p>本東北支部では日本建築学会東北支部環境工学部会放射線環境WGとの連携を図り、原発被災地の空間放射線量率の測定を住宅及びその立地環境で行った。また、空間放射線量率を有効に低減させ得る除染技術についての検討を行った。</p> <p><b>2) 室内空気汚染関連</b></p> <p>開放型燃焼器具による室内空気汚染の実態把握と器具の汚染物質発生量を定量的に明らかにするため、実測調査や実験室実験を行った。特に、開放型石油ストーブを環境制御型の大型チャンバーで使用し、NOx, VOC, アルデヒド、浮遊粉塵（ナノ粒子からミクロン粒子を対象）、CO, CO<sub>2</sub>などついてその室内濃度を明らかにした。</p> <p><b>3) 成果発表</b></p> <p>本活動の成果については、既に下記のように学会等で公表されているが、今年度の室内環境学会での発表も予定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原発事故由来の放射能汚染が建築空間に及ぼす影響に関する研究 原発事故被災地における空間放射線ベクトル場の特性に関する研究、第27回日本臨床環境医学会学術集会、2018年7月、於：三重大学</li> <li>・原発事故由来の放射能汚染が建築空間に及ぼす影響に関する研究 建築設計段階における建築空間の放射線空間線量率分布の予測手法の開発、第27回日本臨床環境医学会学術集会、2018年7月、於：三重大学</li> <li>・原発事故由来の放射能汚染が建築空間に及ぼす影響に関する研究その3 原発事故被災地における空間放射線ベクトル場の特性に関する研究、日本建築学会、2018年9月、於：東北大学</li> <li>・原発事故由来の放射能汚染が建築空間に及ぼす影響に関する研究その4 屋外環境中に沈着した放射性セシウムからの放射線の方向性について、日本建築学会、2018年9月、於：東北大学</li> </ul>			
開催会議記録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一回会議、於：暮らしの科学研究所（郡山市）、2018年7月10日（火）13時から15時</li> <li>・第二回会議、於：暮らしの科学研究所（郡山市）、2018年8月9日（木）13時から15時</li> </ul>			

平成30年度 室内環境学会 関西支部 活動報告  
(平成29年10月～平成30年9月末)

支部長		氏名	所属	役割
		濱田信夫	大阪市立自然史博物館	支部長
支部役員	1.	吉田俊明	大阪府立公衆衛生研究所	副支部長
	2.	広瀬 恢	株式会社 日吉	監事
	3.	東 実千代	畿央大学健康科学部	理事(会計)
	4.	水越厚史	近畿大学医学部	理事(企画)
活動概要		<p>1) 役員会・支部集会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回役員会 日時：2017年11月6日(月) 15:00～17:00 場所：大阪健康安全基盤研究所 会議室 議題：平成30年度関西支部主催セミナーの企画について</li> <li>・第2回役員会 日時：2018年3月26日(月) 14:00～17:00 場所：大阪健康安全基盤研究所 講堂 議題：平成30年度支部総会の議題について 平成31年度支部役員の人事について 平成30年度関西支部主催セミナーの最終確認</li> <li>・支部総会 日時：2017年3月29日(木) 14:00～14:15 場所：ドーンセンター セミナー室2 議題：平成30年度活動報告・平成31年度活動計画等</li> <li>・第3回役員会 日時：2018年8月27日(月) 10:00～12:00 場所：大阪健康安全基盤研究所 会議室 議題：平成31年度支部役員の人事について 平成31年度関西支部主催セミナーの企画について 学術大会の関西での開催について</li> </ul> <p>2) 広報活動・他学会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本部主催のセミナー 「空気中の微粒子測定と可視化技術の最新情報」への参加呼びかけ 日時：2018年1月26日(金) 13:00～17:00 場所：フーハ大阪</li> <li>・日本建築学会近畿支部空気環境部会主催 第7回空気環境シンポジウムへの協賛 「室内の熱・空気環境予測の最前線」 日時：2018年3月19日(月) 13:00～17:00 場所：大阪大学中之島センター第703会議室</li> </ul> <p>3) セミナーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内環境学会関西支部セミナー 「室内化学物質と健康～新たに策定された指針値～」を開催 2018年3月29日(木) ドーンセンター セミナー室2 14:30～16:30 講師：神野透人氏「室内空気質の実態と測定法」 東 賢一氏「WHOや初学国の取り組みと室内汚染物質の健康リスク」</li> </ul>		
開催会議記録		4回(支部総会・セミナー含む)		

平成30年度 室内環境学会 事務局 活動報告  
(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

委員長		氏 名	所 属	役 割
		中島 大介	国立環境研究所	総括、事務局長
	1.	小沼 ルミ	東京都産業技術研究センター	会計
	2.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	事務局長代理
	3.	松木 秀明	東海大学	会計代理
	4.	色摩 操	(株)アイデック	事務処理
活動内容		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事・評議員・委員会委員の方に委嘱状・承諾書を発行</li> <li>2. 各委員会・分科会・支部活動費の振込</li> <li>3. 学会費納入の依頼及び納入状況を全会員宛発送(H30年度年会費及び未納年度)</li> <li>4. H30年度第6期決算書作成</li> <li>5. (公財)日本建築衛生管理教育センター季刊誌「ビルと環境」、159号学協会の動きに「平成29年度室内環境学会講演会」開催の情報提供、161号学協会の動きに「平成30年度室内環境学会講演会」開催の情報提供、162号学協会の動きに「平成30年室内環境学会学術大会」開催の情報提供</li> <li>6. ニュースレター発行(No. 83~87、理事長候補者・監事候補者 立候補受付号)</li> </ol>		
年会議回数		不定期		

## 2019年度事業計画

### 1. 学術大会の開催

室内環境学会学術大会を開催し、総会、研究発表会を行う。

### 2. 出版

学会誌「室内環境」を3号刊行する。

室内環境学会学術大会講演要旨集を電子形式で刊行する。

室内環境学に関する書籍を刊行する。

### 3. ニュースレター発行

ニュースレターをメール配信する。

### 4. 理事会等の開催

理事会、評議員会を定期に開催する。

### 5. 委員会開催

下記の委員会を定期に開催し、学会活動の活性化を図る。

1) 学術委員会：分科会活動の活性化、研究助成に関わる業務、諸外国の室内環境に関する様々な情報収集および発信、学生懇談会の企画などを行う。

2) 出版委員会：学会誌の発行、書籍の出版などを行う。

3) 標準化・商標管理委員会：サンプリング法、測定法、分析法等の標準化に係わる業務、および室内環境学会標準法準拠商標の管理や標準法の普及活動など本会の商標活用に係わる業務を執行する。

4) 事業委員会：講演会の開催、講習会の企画・開催、書籍の企画などを行う。

5) 社会連携委員会：国内の他機関や諸外国の学協会等と共同で行う事業に係わる業務を執行する。

6) 広報委員会：HP の管理や広告活動など、本会の広報活動に係わる業務を執行する。

### 6. 支部の活動

各支部の活動を推進する。

### 7. 事業活動の推進

室内環境に関わる学術および技術情報の普及・啓発を目的として、講演会・シンポジウムの開催を推進する。

### 8. 調査研究助成の推進

室内環境学会員の調査研究活動を活性化し、室内環境に関わる学術および技術の発展に寄与することを目的として、調査研究助成を推進する。

### 9. その他

韓国、台湾の室内環境学会などとの国際連携を推進する。

必要に応じてワーキンググループを設置し、学会活動を支援する。

その他、学会活動の活性化に係わる各種の取り組みや、学会の健全運営を推進する。

## 2019年度収支予算書

2018年10月1日から2019年9月30日まで

平成30年9月27日

(予算-前年予算)

(単位:円)

科目	予算額	前年予算額	差異	適用
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,900,000	1,900,000	0	正会員年会費
法人会員会費	1,500,000	1,350,000	△ 150,000	法人会員年会費
学生会員会費	80,000	80,000	0	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	30,000	0	シニア会員年会費
商標会員会費	50,000	50,000	0	
会費収入計	3,560,000	3,410,000	△ 150,000	
事業収入			0	
講演会・セミナー収入	200,000	200,000	0	講演会(大阪講演会、JASIS 2019)
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	平成30年学術大会準備金返却金
学術大会収入	3,000,000	3,000,000	0	平成30年学術大会収入
学会誌等・HP広告収入	400,000	300,000	△ 100,000	学会誌等広告、HPバナー広告
学会誌等販売収入	80,000	80,000	0	
印税収入			0	
寄付金	300,000	300,000	0	
商標管理	50,000	50,000	0	
事業収入計	4,530,000	4,430,000	△ 100,000	
雑収入				
受取利息				
雑収益				
事業活動収入計	8,090,000	7,840,000	△ 250,000	
2. 事業活動				
事業費			0	
学会誌等発行費	2,100,000	2,100,000	0	Vol.21(3)、22(1)、22(2)発行、発送、J-STAGEアップ
講演会事業活動費	0	0	0	講演会謝金、交通費、予稿集印刷、会場レンタル費等
学術大会事業費	3,000,000	3,000,000	0	平成30年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	平成31年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	300,000	0	研究助成金
学術委員会活動費	350,000	300,000	50,000	
出版委員会活動費	50,000	50,000	0	
事業委員会活動費	50,000	50,000	0	
社会連携委員会活動費	50,000	50,000	0	
広報委員会活動費	50,000	50,000	0	
標準法認定管理委員会活動費	50,000	50,000	0	
九州支部活動費	50,000	50,000	0	
関西支部活動費	50,000	50,000	0	
東北支部活動費	50,000	50,000	0	
WG活動費	0	0	0	
国際シンポジウム費	200,000	0	200,000	2019年学術大会海外講演者招聘費
事業費計	6,850,000	6,600,000	△ 250,000	
管理費			0	
会議費		0	0	
交通費・宿泊費	50,000	0	50,000	理事・事務局交通費
通信運搬費		0	0	
消耗品費		0	0	
事務業務委託費	1,500,000	1,500,000	0	事務局委託費、通信運搬費、消耗品他
WEBサイト運営管理費	30,000	30,000	0	HP管理費、ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	50,000	50,000	0	
事務局移転諸費用	65,000	0	65,000	法務局登記2件、印鑑証明
租税公課	70,000	70,000	0	都民税均等割り
振込手数料	10,000	10,000	0	
雑費	100,000	100,000	0	
管理費計	1,875,000	1,760,000	115,000	
事業活動計	8,725,000	8,360,000	△ 365,000	
事業活動費利益(損失)	▲ 635,000	▲ 520,000	▲ 115,000	

定款変更(案)

<p><b>一般社団法人室内環境学会 定款</b></p> <p style="text-align: center;"><b>第1章 総則</b></p> <p>(名称) 第1条 この法人は、一般社団法人室内環境学会と称する。</p> <p>(事務所) 第2条 この法人は、主たる事務所を東京都墨田区に置く。 2 この法人は、理事会の決議により従たる事務所を必要な場所に置くことができる。</p> <p>(後略)</p>	<p><b>一般社団法人室内環境学会 定款 (改定案)</b></p> <p style="text-align: center;"><b>第1章 総則</b></p> <p>(名称) 第1条 この法人は、一般社団法人室内環境学会と称する。</p> <p>(事務所) 第2条 この法人は、主たる事務所を東京都文京区に置く。 2 この法人は、理事会の決議により従たる事務所を必要な場所に置くことができる。</p> <p>(後略)</p>
---	---

<p><b>一般社団法人室内環境学会 定款</b> (前略)</p> <p style="text-align: center;"><b>第6章 理事会</b></p> <p>(開催) 第31条 理事会は、通常理事会と臨時理事会の2種とする。なお、理事会は、理事総数の過半数の出席がなければ開催することはできない。 2 通常理事会は、毎年2回開催する。 3 臨時理事会は、次にあげる場合に開催する。 (1) 理事長が必要と認めたとき。 (2) 理事長以外の理事から、会議の目的である事項および招集の理由を示して招集の請求があったとき。</p> <p>(招集) 第32条 理事会は、理事長が招集する。 2 理事長が欠けたとき、または理事長が事故にあるときは、あらかじめ理事会で定めた順序により、他の理事が理事長に代わり招集する。</p> <p>(議長) 第33条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。ただし理事長が欠けたときは、あらかじめ理事会で定めた順序により、他の理事が議長を行う。</p> <p>(決議) 第34条 理事会の決議は、決議について特別な利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。 2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。</p> <p>(議事録) 第35条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。 2 出席した理事および監事は、前項の議事録に記名捺印または署名する。</p> <p>(後略)</p>	<p><b>一般社団法人室内環境学会 定款 (改定案)</b> (前略)</p> <p style="text-align: center;"><b>第6章 理事会</b></p> <p>(開催) 第31条 理事会は、通常理事会と臨時理事会の2種とする。なお、理事会は、理事総数の過半数の出席がなければ開催することはできない。 <u>理事会はテレビ会議システム等での出席も可能とする。</u> 2 通常理事会は、毎年2回開催する。 3 臨時理事会は、次にあげる場合に開催する。 (1) 理事長が必要と認めたとき。 (2) 理事長以外の理事から、会議の目的である事項および招集の理由を示して招集の請求があったとき。</p> <p>(招集) 第32条 理事会は、理事長が招集する。 2 理事長が欠けたとき、または理事長が事故にあるときは、あらかじめ理事会で定めた順序により、他の理事が理事長に代わり招集する。</p> <p>(議長) 第33条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。ただし理事長が欠けたときは、あらかじめ理事会で定めた順序により、他の理事が議長を行う。</p> <p>(決議) 第34条 理事会の決議は、決議について特別な利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。 2 前項の規定にかかわらず、一般法人法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。</p> <p><u>(決議の省略)</u> 第35条 <u>理事が、理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすものとする。ただし、監事が異議を述べたときは、その限りではない。</u></p> <p>(議事録) 第36条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。 2 出席した理事および監事は、前項の議事録に記名捺印または署名する。</p> <p>(後略)</p>
---	--

<p><b>一般社団法人室内環境学会 定款</b> (前略)</p> <p style="text-align: center;"><b>第12章 附 則</b></p> <p>(最初の事業年度) 第47条 この法人の設立初年度の事業年度は、この法人の成立の日から平成25年9月30日までとする。</p> <p>(設立時役員) 第48条 この法人の設立時の役員は、次のとおりとする。 設立時理事 中井 里史、東 賢一、山口 一、関根 嘉香、神野 透人、水越 厚史、野口 美由貴、柳澤 幸雄 設立時監事 斎藤 育江 設立時代表理事 中井 里史</p> <p>(設立時社員) 第49条 設立時社員の氏名または名称および住所は、次のとおりである。 設立時社員 小野 雅司 同 松木 秀明 同 中島 大介</p> <p>(法令の準拠) 第50条 この定款に規定のない事項は、すべて一般法人法その他の法令に従う。</p> <p>以上、一般社団法人室内環境学会を設立するため、この定款を作成し、設立時社員が次に記名押印する。</p> <p style="text-align: center;">平成25年 5月 23日</p> <p>設立時社員 小野 雅司 同 松木 秀明 同 中島 大介</p>	<p><b>一般社団法人室内環境学会 定款 (改定案)</b> (前略)</p> <p style="text-align: center;"><b>第12章 附 則</b></p> <p>(最初の事業年度) 第47条 この法人の設立初年度の事業年度は、この法人の成立の日から平成25年9月30日までとする。</p> <p>(設立時役員) 第48条 この法人の設立時の役員は、次のとおりとする。 設立時理事 中井 里史、東 賢一、山口 一、関根 嘉香、神野 透人、水越 厚史、野口 美由貴、柳澤 幸雄 設立時監事 斎藤 育江 設立時代表理事 中井 里史</p> <p>(設立時社員) 第49条 設立時社員の氏名または名称および住所は、次のとおりである。 設立時社員 小野 雅司 同 松木 秀明 同 中島 大介</p> <p>(法令の準拠) 第50条 この定款に規定のない事項は、すべて一般法人法その他の法令に従う。</p> <p>以上、一般社団法人室内環境学会を設立するため、この定款を作成し、設立時社員が次に記名押印する。</p> <p style="text-align: center;">平成25年 5月 23日</p> <p>設立時社員 小野 雅司 同 松木 秀明 同 中島 大介</p> <p><u>1 この定款変更は、平成31年1月1日より施行する。</u></p>
---	--

新評議員 候補者

新任評議員候補 18名

敬称略・会員番号順

会員番号	氏名	任 期	推薦者
正-008	平野 耕一郎	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-092	松木 秀明	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-166	野崎 淳夫	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-435	佐藤 博	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-591	伊藤 一秀	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	他薦(佐藤 博)
正-685	瀬戸口 泰弘	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-770	鍵 直樹	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	他薦(中島大介)
正-808	榎本 孝紀	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-865	森田 洋	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-889	水越 厚史	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	他薦(中島大介)
正-902	奥村 二郎	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-923	橋本 一浩	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-927	有村 直人	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	他薦(中山正樹)
正-942	清水 一男	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-976	徳村 雅弘	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	他薦(中島大介)
正-979	萬羽 郁子	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	自薦
正-1100	小沼 ルミ	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	他薦(橋本一浩)
正-1232	中村 亜衣	2018/12/6～2022/12月 定時総会終結時	他薦(関根嘉香)

【参考】任期中の評議員名簿 11名

正-088	中井 里史	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-118	山口 一	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-487	東 賢一	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-613	関根 嘉香	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-643	中島 大介	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-668	川上 裕司	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-734	東 実千代	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-794	香川 聡子	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-795	神野 透人	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-894	岡本 誉士夫	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時
正-904	中山 正樹	2016/12/15～2020/12 月 定時総会終結時

※理事、監事、事務局長および会計の任期間中は評議員資格は停止されています。



平成 30 年 10 月 31 日

一般社団法人室内環境学会 理事長候補開票結果報告

一般社団法人室内環境学会 理事長候補選挙信任投票の開票をいたしました結果、

投票総数	232	票
有効投票数	230	票
信任	228	票
不信任	2	票

となりました。よって関根嘉香氏（正-613）が理事長候補（2019・2020 年度）に信任されました。

以上、報告申し上げます。

一般社団法人室内環境学会 選挙管理委員会

委員長 榎本 孝紀



## 新理事候補

理 事	関根嘉香	( 東海大学 )
	山口 一	( 大同大学 )
	篠原直秀	( 産業技術総合研究所 )
	徳村雅弘	( 静岡県立大学 )
	鍵 直樹	( 東京工業大学 )
	水越厚史	( 近畿大学 )
	三宅祐一	( 静岡県立大学 )
	Tin Tin Win Shwe	( 国立環境研究所 )
	一條佑介	( 東北文化学園大学 )
監 事	野口美由貴	( 成蹊大学 )
	榎本孝紀	( 柴田科学株式会社 )

# 名誉会員推戴式

池田 耕一 先生

柳澤 幸雄 先生

## 池田耕一先生の御略歴

1970年 3月 早稲田大学理工学部建築学科卒業  
1975年 3月 東京大学大学院工学系研究科建築学専門課程博士課程修了（工学博士）  
1975年 4月 国立公衆衛生院建築衛生学部建築衛生計画室研究員  
1980年 7月 同上 主任研究官  
1982年10月 カナダ国立科学研究所建築研究部門研究協力員  
1983年10月 国立公衆衛生院建築衛生学部主任研究官  
1989年 1月 同上 建築物衛生室長  
1994年 1月 国立公衆衛生院建築衛生学部部長  
1995年 1月 同上 教授  
2000年 4月 東京大学生産技術研究所客員研究員  
2000年 4月 放射線医学総合研究所客員研究員  
2002年 4月 国立保健医療科学院建築衛生部部長  
2004年 5月 社団法人空気調和衛生工学会技術Fellow  
2007年12月 室内環境学会会長  
2009年 4月 日本大学理工学部建築学科教授  
2013年 4月 日本大学理工学部建築学科特任教授  
2018年 5月 瑞宝小綬章綬章

## 柳澤幸雄先生の御略歴

東京大学工学部化学工学科卒業  
日本ユニバック株式会社(現日本ユニシス株式会社)システムエンジニア  
東京大学工学系大学院化学工学専攻修士課程・博士課程修了 工学博士  
東京大学工学部助手  
ハーバード大学公衆衛生大学院研究員、助教授、准教授、併任教授  
財団法人地球環境産業技術研究機構主席研究員(併任)  
東京大学大学院・新領域創成科学研究科・環境システム学専攻・教授  
大気環境学会副会長、室内環境学会会長・副会長、臨床環境学会理事、NPO法人環境ネットワーク文京副理事長、  
REC(中・東欧地域環境センター、在ハンガリー)理事などを歴任  
大気環境学会学術賞(2007)、環境賞(1999)、ISIAQアカデミー会員(2008)  
現在 学校法人開成学園中学校・高等学校校長 東京大学名誉教授

# 表 彰

室内環境学会永年賞

株式会社アイデック

平成29年 室内環境学会学術大会 大会長奨励賞

口頭発表受賞

演 題：A-21 防災カーテンに含まれる化学構造が未知である難燃剤の定性分析  
受賞者：徳村雅弘、王斉、三宅祐一、甲斐葉子、雨谷敬史

演 題：C-08 経気道暴露評価のためのPBPK-CFD-CSP連成解析モデル  
受賞者：劉城準、伊藤一秀

平成30年度室内環境学会査読者賞

小座野 貴弘

平成30年度室内環境学会賞・論文賞

論文題名：携帯型環境たばこ煙中ニコチン捕集装置の開発ー送風型パッシブサンプラー (Semi-active sampler) を用いたニコチン個人曝露量調査ー  
受 賞 者：鈴木義浩、野口美由貴、福島靖弘、雨谷敬史、秋山幸雄、榎本孝紀、山崎章弘、中井里史  
室内環境 第21巻1号 p.1-8 (2018)

## 告知

2019年 室内環境学会学術大会

大 会 長： 三宅 祐一 (静岡県立大学食品栄養科学部)  
開 催 日： 2019年12月5日、6日、7日  
場 所： 沖縄県自治会館 (沖縄県那覇市)